

カテゴリー：復興・防災
プロジェクト名：被災地支援・復興の発信

2018年8月3日
総務局

「みやぎの復興まちづくりパネル展」の開催

東京都と宮城県は、震災の記憶の風化防止と、これまでのご支援に対する感謝の気持ちを込め、宮城県沿岸市町の復興状況を伝える「みやぎの復興まちづくりパネル展 ～3.11 伝承・減災プロジェクト 東日本大震災からの復旧・復興の現在（いま）～」を8月1日(水)から3日(金)までの3日間、都庁第一本庁舎45階南展望室において開催しました。

会場では、津波被害のあった石巻市や南三陸町など、宮城県沿岸15市町の発災直後の状況と現在の復興状況を写した写真のパネルなどの展示のほか、観光パンフレットやみやぎ復興まちづくりカードを用意しました。また、国内外の多くの方に宮城県の姿を見に来ていただけるよう、多言語版のパンフレット配布なども行いました。

開催期間中は、海外から展望室にお越しになった多くの方などにも熱心にご覧いただき、延べ5,953名の方にご来場いただきました。「被災地・宮城の今を知ることができて良かった」、「宮城を訪れてみたいと思った」、などの感想もお寄せいただきました。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会でサッカー競技の一部試合が予定されている宮城県をぜひ訪れていただければと思います。



パネル展示



みやぎ復興まちづくりカード



パネル展示



みやぎ復興まちづくりカードの配布

(お問い合わせ) 総務局復興支援対策部 電話 03-5388-2384